令和8年度勉強会　年間計画（案）

資料６

１　趣旨

孤独・孤立に関する課題について、関係機関が事例を通じて相互に学び合い、支援の視点及び対応力の向上を図るとともに、多機関連携による切れ目のない支援体制を検討するものとする。

２　実施内容

孤独・孤立ケースカンファレンスを３回実施。（10 月、12 月、2 月）
テーマに沿った事例を会員が示し、グループワークによる少数での事例検討を行う。

３　年間計画

(1)10 月　第 1 回孤独・孤立対策勉強会（ケースカンファレンス）

「テーマ：支援機関へつなぐ場合に必要な配慮」
　支援機関につながっているのにうまくいかない人への支援の事例について検討し、必要とされる支援や対応を考えるグループワークを行う。

（10/14(水)14:00～　サンシップとやま 701 号室
事例紹介　古本なるや　堀田　晶氏）

(2)12 月月　第 2 回孤独・孤立対策勉強会（ケースカンファレンス）

「テーマ：孤独・孤立への支援において官民連携に期待する事」
　支援機関職員から取組み事例を紹介していただき、行政による支援を知るとともに、民間団体が担う役割や連携方法を検討するグループワークを行う。

（事例紹介　市町村社会福祉協議会職員（予定））

(3)２月　第 3 回孤独・孤立対策勉強会（ケースカンファレンス）

「テーマ：複合的な課題を抱える人及び制度又は支援のはざまにある人への支援」
　既存の制度又は相談支援のみでは対応が難しい事例について検討し、それぞれの立場で担う役割や連携した支援を考えるグループワークを行う。

（事例紹介　一般社団法人　シェアリー　代表理事　沙魚川万紀子氏）